

**見ル** イベントカレンダー 予約不要で、公開期間中ならいつでも自由に見学できます。  
※期間中(10:00~16:00)、インフォメーションブースを奈良町物産館(中新屋町2-1)に開設しています。

	11月 5日(日)	11月 6日(月)	11月 7日(火)	11月 8日(水)	11月 9日(木)	11月 10日(金)	11月 11日(土)	11月 12日(日)
きたまち							A 北山十八間戸	
							B 五劫院	
							C 旧細田家住宅	
ならまち							D 佐埜家住宅	
							E 藤岡家住宅	
							F 法徳寺	
	G 今西家書院							
							H 庚申堂	
高畑							I 志賀直哉旧居	
京終・紀寺	J 吉岡家住宅							



# 奈良町の ちょっといいところを 見て知る秋の1週間

—きたまち・ならまち・高畑・京終・紀寺—

## 奈良町見知ル

2023

11/5 SUN ▶ 12 SUN

場所：奈良町一帯

最新情報は  
 奈良町見知ル公式サイトを  
 ご確認ください！



奈良町の「きたまち」「ならまち」「高畑」「京終・紀寺」という個性豊かな4エリアで、  
 歴史的建造物・社寺・生業の場所など、まちの魅力となっている「ちょっといいところ」の  
 限定公開や特別企画をおこなう「奈良町見知ル」。  
 そのうちの「見ル奈良町」(特別公開)の情報をぎゅっと集めたのがこのガイドブックです。  
 めくりながら、各スポットを楽しんでくださいね！

# 見ル MIRU Guide Book ガイドブック



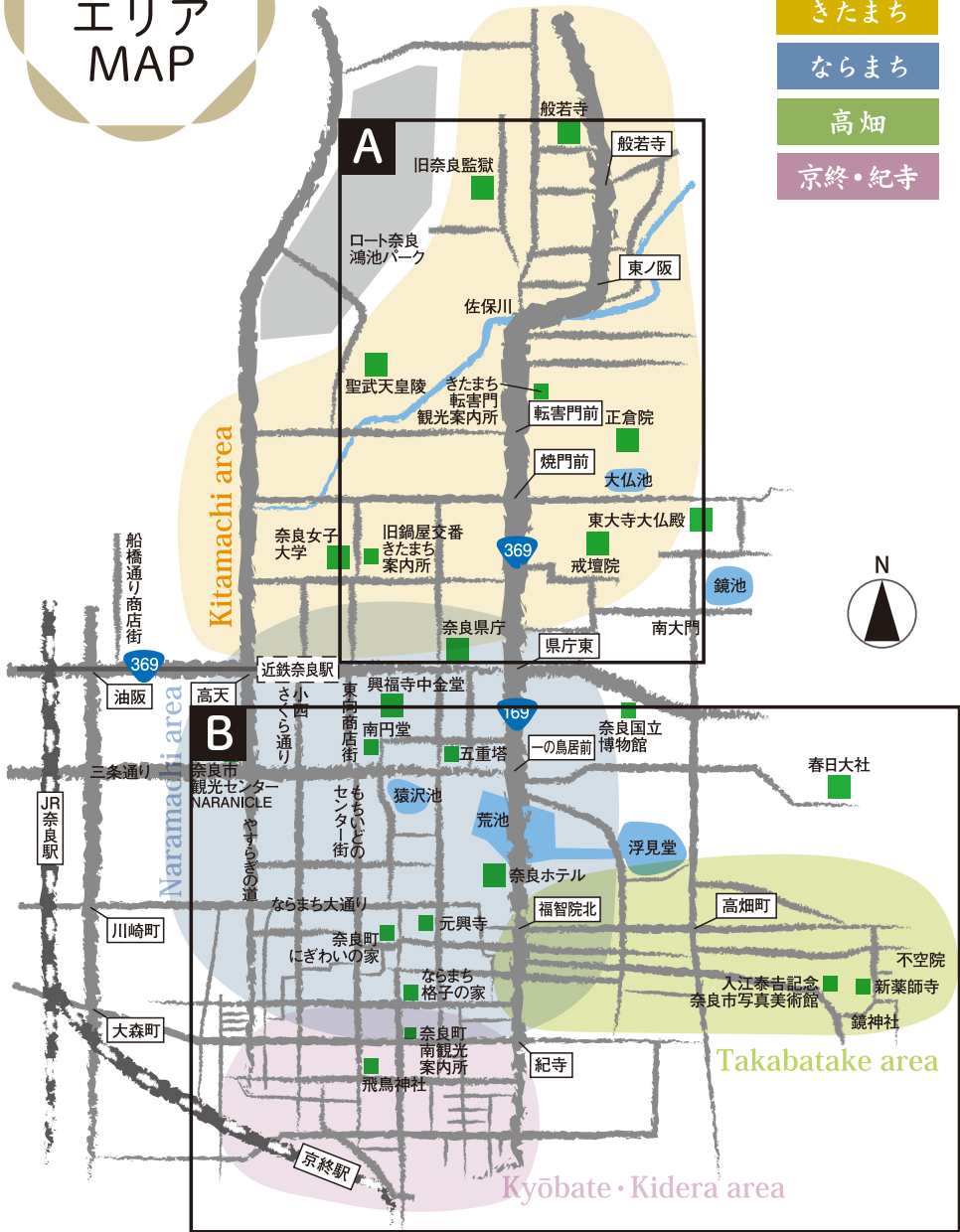
共催：奈良町見知ル実行委員会、奈良市  
 お問合せ  
 奈良市 奈良町にぎわい課 0742-24-8936 8:30~17:00 (平日)  
 奈良町見知ル実行委員会 (イベント期間中のお問合せ先) 0742-26-3476 10:00~16:00



奈良町とは  
 平城京の外京(げきょう)と呼ばれる一帯を中心に、平安末期11~12世紀頃社寺の仕事に携わる人々によって形  
 成されました。中世以降、人々の営みとともに発展し、町家などの歴史的な建物、伝統行事が継承されています。  
 今は「きたまち」「ならまち」「高畑」「京終・紀寺」というそれぞれの魅力があふれるエリアになっています。

# 奈良町 エリア MAP

- きたまち
- ならまち
- 高畑
- 京終・紀寺



## きたまちエリア



ならまちエリア

B



京終・紀寺エリア



高畑エリア

© OpenStreetMap contributors. Tiles: CC-BY-SA 2.0  
Map data © OpenStreetMap contributors

## ようこそ、「奈良町見知ル」へ

奈良町見知ル実行委員会  
委員長 倉橋みどり(きたまちコンセント)



「奈良町見知ル」を主催する実行委員会は、奈良町で活動しているまちづくり団体などで結成され、奈良町を構成する「きたまち」「ならまち」「高畑」「京終・紀寺」各エリアごとに、「ちょっといいところ」をピックアップすることから、毎年の準備が始まります。そして、ローカルな視点とふだんからの交流も大切にしながら、地域のみなさんにも、よそから訪れるみなさんにも、奈良町をいっそう好きになってもらえるような企画へと練り上げていきます。このガイドブックで紹介する10の特別公開(見ル奈良町)は、通常非公開や予約が必要な場所に加え、ふだんも公開されているけれどこの期間だけちょっと特別な何かがプラスされています。この機会に訪ねてみる価値あり!です。

奈良町は、奈良時代から社寺があった場所とその周辺に社寺に関わる人などが集まり、町が形成されていきました。千数百年もの長きにわたり、信仰に暮しや交流が重なってきた場所ならではの懐の深さ、あたたかな雰囲気もゆっくりと味わってもらいながら、「奈良町見知ル」を満喫してくださいね。

### 奈良町見知ル シールラリー

シールを集めて、「ちょっといいもの」ゲット!  
シールを貼って、インフォメーションブースへお越しください。



シールの配布場所・見ルスポットA〜I(p.6〜9参照)  
「ちょっといいもの」受取場所:インフォメーションブース(中新屋町2-1奈良町物語館内)P3地図参照  
「ちょっといいもの」受取期間:11月5日〜12日(ただし、なくなり次第終了します)

### 見ル A

きたやまじゅうはちけんこ  
史跡 北山十八間戸

11/  
11±・12日

9時〜16時

見学無料



鎌倉時代にはじまるハンセン病患者救済施設で、わが国の慈善事業の先駆けとなる遺産です。特別に内部を公開します。

奈良市川上町454  
アクセス/近鉄奈良駅からバスで「今在家」  
下車徒歩5分



### 見ル B

ごこういん  
五劫院

11/  
11±・12日

14時〜16時

拝観料:志納



宋から伝わったという、こんもりとした頭部が印象的な本尊・五劫思惟阿弥陀像(鎌倉時代・重要文化財)を拝観できます。

奈良市北御門町24  
アクセス/近鉄奈良駅からバスで「今在家」  
下車徒歩5分



### 見ル C

奈良県指定有形文化財 旧細田家住宅

11/  
11±・12日

9時〜16時

見学無料



奈良町最古、築300年の農家住宅です。草葺の屋根、屋内の牛小屋やかまどなど、町家とは一味違う農家建築を見学できます。

奈良市雑司町40-3  
アクセス/近鉄奈良駅からバスで「今在家」  
下車徒歩5分。



転害門前旧銀行建物活用協議会(てんかつ) 山口育彦さん

住んで楽しい町、住むことに誇りを誇る町として再建したいという願いと、「喜び多い町」、「何か懐かしい来たことがある町」、「再び来たい町」をキャッチフレーズとして、「喜び」、「来たい」という思いをこめ、「きたまち」と呼んでいます。この地域には、多くの歴史的建造物や伝統行事、素晴らしい景観が残っていて、歴史のモザイクと称される魅力があります。これからのシーズンは、大仏殿を背景にして見る大仏池周辺の紅葉がおすすめのビューポイントです。こうした地元ならではの情報は、転害門観光案内所や旧鍋屋交番きたまち案内所に立ち寄っていただくと教えてもらえます。新たな奈良の魅力がきっと見つかる「きたまち」をぜひ散策してみてください。

**見ル D** (ならまち刀剣ショップ杜園)  
登録有形文化財 佐笠家住宅

11/10(金)・  
11(土)・12(日)

13時～16時

見学無料

奈良の伝統工芸一刀彫で知られる森川杜園が建てたと伝わる町家です。その一角にある坪庭を見学できます。

奈良市中新屋町9  
アクセス/近鉄奈良駅から徒歩15分



**見ル E** 重要文化財 藤岡家住宅

11/12(日)

14時～16時

見学無料

江戸時代中期の奈良市内最古の町家です。商家の店の間の蔀戸(しとみど)・揚店(あげみせ)が開いた様子をみていただけます。

奈良市元興寺町4  
アクセス/近鉄奈良駅から徒歩20分



**見ル F** 法徳寺

11/12(日)

13時～16時

拝観無料

本堂の阿弥陀如来像(奈良市指定文化財)はじめ、観音堂、毘沙門堂などで貴重な仏像を特別に公開します。住職による由緒案内(14時～、15時半～各15分)があります。御朱印にも対応します。

奈良市十輪院町23  
アクセス/近鉄奈良駅から徒歩20分



奈良町を歩くと気持ちが落ち着く。日本瓦の屋根は、日差しをさえぎり、雨にやさしく、道にお辞儀しているようで、つつまじやか。だから、空が広く、風が抜けていく。さあ、ひさしの下で一休みしよう。

町家の格子から声が聞こえる。匂いがする。軒下に四季の花を見つける。夜はそれぞれの格子から明かりが漏れる。それぞれの物語を持った住む人の暮らしを思う。

いつの間にか、長い歴史を経たお寺の門前やお地藏さんを通り過ぎてしまう。そこここに昔話が詰まっていそう。

——そう、奈良町は、もう少し、ゆっくり、ゆっくり歩くのがおすすめです。

(藤野 正文さん)



公益社団法人  
奈良まちづくりセンター  
藤野 正文さん

奈良町からくりおもちゃ館  
林 啓文さん

奈良町は住みやすい町だ。なにしろ1300年以上前からずーと町があるのだから。住みやすいに決まっている。町の人は住んでいる町を聞かれると、胸を張って「奈良町に住んでいます」と答える。聞いた人は「へーいいところに住んでいますな」とうらやましが。住む人が住んでいる町に誇りを持つと町はよくなる。

こんないい町で「住みたい」「商いをしたい」という人がたくさん出てくると町はまたよくなる。

町にゴミが落ちてると自分で拾う。町がきれいになる。

町で道に迷っている人を見つけると、道案内をする。町にほんわかとした空気が流れる。観光客は旅先で受けたちょっとした親切が忘れられない。素晴らしい景色や、おいしい食べ物以上に忘れられない。そうすると町はますます住みやすくなる。

奈良町はそういう町だ。

(林 啓文さん)



**見ル G** 重要文化財 今西家書院

11/5(日)～12(日)

10時30分～16時

入館料: 400円

+400円で見知りいっぶく(酒香茶・小菓子)

室町時代の書院造を案内付で見学できます。昭和を代表する庭園研究家森縉(もりおさむ)が携わった庭園も必見です。11/5と11/12は歴史講座、11/9は書道展を同時開催。

奈良市福智院町24-3  
アクセス/近鉄奈良駅から徒歩20分、近鉄奈良駅からバスで「福智院」下車徒歩3分



**見ル H** こうしんどう 庚申堂

11/11(土)・12(日)

9時～16時

見学無料

西新屋町の会所を兼ねる庚申堂では青面金剛、地藏菩薩、吉祥天女の三体を祀っています。正月三が日と初庚申・地藏盆に開扉している三体を特別に見ることが出来ます。\*室内撮影禁止

奈良市西新屋町40-2  
アクセス/近鉄奈良駅から徒歩15分



「綴って見知り」ボードを探してみよう

「見ル奈良町」会場等にボードを設置します。見つけたらミニカードに奈良町見知りの思い出をつづってボードを飾りましょう!



**見ル** (奈良学園セミナーハウス)  
奈良県指定有形文化財 志賀直哉旧居

11/5日~12日

9時30分~17時30分

見学科：350円



志賀直哉が設計し家族と暮らした旧居。暗夜行路を書き上げた書齋や文人墨客が集った高畑サロンの雰囲気を五感で味わって下さい。館内で直哉関連映像を放映予定。

奈良市高畑町 1237-2  
アクセス/近鉄奈良駅からバスで「破石町」下車徒歩5分



**見ル** (京終やまぼうし)  
登録有形文化財 吉岡家住宅

11/5日・6日

15時~17時

見学無料



奈良の興行師・谷井友三郎ゆかりの町家を見学できます。※飲食のご提供はありません

奈良市北京終町 17  
アクセス/JR京終駅から徒歩5分



かつて、春日大社の神職さんが多く暮らしていた高畑。

昭和初期には志賀直哉さんが住まい、数々の文化人が集ったという「志賀直哉旧居」や春日大社の社家住宅の面影を伝える「藤間家住宅」等を通して歴史や文化に触れることもでき、そこに暮らす人の生活も感じられます。柳生街道への入口に近く、春日山が身近に感じられるため、山から朝陽が昇る瞬間の美しさには息を呑むものがあります。山の麓で坂が多く、坂の上から眺める奈良盆地の景色、特に夕陽が沈む瞬間はまた格別です。一日の中でもさまざまな表情を見せてくれる高畑の景色の魅力に、是非、触れてみてください。



高畑住民 松岡 美希さん

京終・紀寺は、古い町家が残る奈良町の南玄関。玄関口の京終駅では、明治時代の木造駅舎にコミュニティ駅長さんや駅ピアノが出迎えてくれる、どこか温かさを感じる地域です。

かつて「奈良の台所」と呼ばれた駅周辺の名残である煉瓦造りの巨大製氷倉庫(現井上本店醤油蔵)やたくさんの銭湯、春日移しの社殿が美しい崇道天皇社や飛鳥神社、紀寺の地名となった紀貫之所縁の璣城寺、京終地藏院といった古刹もあり、歴史上の有名人の逸話やお話など、深い歴史の眠るレトロな町。奈良時代から昭和まで歴史を感じながら散歩ができる面白い地域ですので、ぜひ京終を楽しんでください!



町屋ゲストハウスならまち 安西 俊樹さん

「奈良町見知り」にプラスして楽しみたいイベントを紹介します。

祈りの回廊	奈良の神社・仏閣で普段は拝観できない秘宝や秘仏の特別開帳の情報など、奈良大和路の社寺情報が満載です。見知り期間中に、元興寺(10/21-11/12)、不空院(10/28-11/13)、福智院(11/1-11/7)などで特別公開が行われます。 奈良県(観光局観光プロモーション課) <a href="http://inori.nara-kankou.or.jp">http://inori.nara-kankou.or.jp</a>	
なら工芸館 特別作品 「墨アートの旅 奈良」上映会	11/12日 1回目 11:00~12:00 2回目 15:00~16:00 無料	奈良の墨と書をテーマにした特別作品『奈良・墨と書の旅』(creativehybrid制作)を上映 住所:奈良市阿字万字町1番地の1 <a href="https://nara-kogeikan.city.nara.nara.jp/">https://nara-kogeikan.city.nara.nara.jp/</a>
旧鍋屋交番きたまち案内所 奈良きたまちスケッチ&フォト大会作品展示	9/26日~11/12日 10:00~16:00 無料	奈良きたまちを題材にしたスケッチ&フォト大会の作品を展示 住所:奈良市半田横町37-2
杉岡華郵書道美術館 秋季企画展「京都教育大学で学んだ書家群像」	9/30日~1/8日 9:00~17:00 観覧料300円	京都教育大学出身の現代書壇を代表する作家や研究者を紹介 住所:奈良市脇戸町3番地 <a href="http://www3.kcn.ne.jp/~shodou/">http://www3.kcn.ne.jp/~shodou/</a>
道ばた美術館	11/5日~11/12日 9:00~17:00 無料	杉岡華郵氏や奈良市杉岡華郵書道美術館、かな芸術についてのパネル展示 住所:奈良市脇戸町3番地 <a href="http://www3.kcn.ne.jp/~shodou/">http://www3.kcn.ne.jp/~shodou/</a>
史料保存館 「日新新聞」が伝える明治の奈良町	10/24日~12/17日 9:00~17:00 無料	明治初めの奈良町の様子を奈良県初の新聞「日新新聞」の記事などで紹介 住所:奈良市脇戸町1-1 <a href="https://www.city.nara.lg.jp/site/bunkazai/10741.html">https://www.city.nara.lg.jp/site/bunkazai/10741.html</a>
ならまち歳時記 「正倉院御開封之図」	10/17日~11/12日 9:00~17:00 無料	江戸時代の正倉院開封の様子を描いた絵図の展示 住所:奈良市脇戸町1-1 <a href="https://www.city.nara.lg.jp/site/bunkazai/10741.html">https://www.city.nara.lg.jp/site/bunkazai/10741.html</a>
館蔵史料特別公開 「幕末の学問所 南都明教館」	10/17日~11/12日 9:00~17:00 無料	幕末の奈良奉行梶野良材(かじのよしま)によって設立された学問所明教館について紹介 住所:奈良市脇戸町1-1 <a href="https://www.city.nara.lg.jp/site/bunkazai/10741.html">https://www.city.nara.lg.jp/site/bunkazai/10741.html</a>
奈良町南観光案内所「鹿の舟」館 奈良一刀彫 荒木義人展	11/3日~11/12日 11:00~17:00 最終日は16:00まで 無料	大正時代の邸宅で奈良の伝統工芸・一刀彫の作家荒木義人さんの作品を展示 住所:奈良市井上町11 <a href="https://www.kuruminoki.co.jp/shikanofune/">https://www.kuruminoki.co.jp/shikanofune/</a>
奈良町にぎわいの家 町家美術館企画 「祈り~神と仏」	11/10日~11/12日 9:00~17:00 最終日は16:00まで 無料	神と仏をテーマに春日大社関連のお軸など、由緒ある作品を座敷で展示 住所:奈良市中新屋町5 <a href="https://naramachi-nigiwainoie.jp/">https://naramachi-nigiwainoie.jp/</a>